

**第4回 議会と市民の意見交換会**  
[2016年5月27日～5月28日]

項目	質問事項 「市民からの質問」と「議会からの回答」	備考 (市の今後の取組や対応、見通し等)
第一回定例議会関連	<p>質問： 辺地事業は黒川地区に集中しているが、築地・乙地区は該当にはならないのか。</p> <p>回答： 黒川東部の指定された地域だけで、平成28年度から平成30年度までの期間に20事業を計画している。</p>	
	<p>質問： 辺地債を活用する事業の山村広場改修事業、交流促進施設改修事業という表現では、一般市民はどこなのか分からないので、分かるように表現してほしい。</p> <p>回答： 山村広場は胎内野球場、交流促進施設はロイヤル胎内パークホテルである。</p>	
	<p>質問： 中小企業、小規模企業振興基本条例があらたに設けられたが、条例の意義や今後どう展開していくのか、また、他市では、農業を含めた条例をつくっているところもあり、胎内市の実情から農業を含めた形の産業振興条例であるべきではないか。</p> <p>回答： 中小企業基本条例になぜ、農業問題を入れないかについては、中小企業庁の関連から、農業を企業の中に参入させないとか補助金の関係などもあり、ハッキリしたことは分かりませんが、中小企業の補助金については、貸付に対しても中小企業の方々のご要望・苦情等を聞き入れながら条例化していく。今は試験的な条例でこれから改正していくと思う。</p>	
	<p>質問： 塩の湯温泉のトレーニングルームは、多目的広場として今後の活用ということで市民から意見・要望は出ているのか。</p> <p>回答： 具体的な要望は出ていない。道の駅として活用したらどうかという議会質問はされている。</p>	
	<p>質問： 胎内市のリゾート施設は赤字なのか黒字なのか。村松浜のトレーニングセンターも十数年前から老朽化して、今頃になって改修なんて議員も意見を出し合い黒字になるよう努力してほしい。</p> <p>回答： ロイヤルホテルは採算が取れるような状況ではない。クアハウスは燃料等の高騰により、年間で1,000万円程度の赤字である。</p>	
	<p>質問： 洋上風力発電の進捗状況について分かったら教えてほしい。</p> <p>回答： 現段階では、名古屋大学の試案であり、各地区関係団体に説明にittedただけである。国内における実績データもないため、市長は慎重な姿勢で対応している。</p>	

**第4回 議会と市民の意見交換会**  
[2016年5月27日～5月28日]

項目	質 問 事 項 「市民からの質問」と「議会からの回答」	備 考 (市の今後の取組や対応、見通し等)
第一 回定例 議会 関連	質 問： 中条駅西口開発整備には多額の資金を投入すると思うが、メリットはあるのか。	
	回 答： 個人的には反対している。利用者は柴橋・築地学区の約7,000人程度の人が利用対象となるが、整備する以上、人口が増加するよう利用しなければならない。見直しできるものであれば見直したい。	
	意 見： 胎内市の寒冷地手当は、高過ぎると思うが、妥当な金額なのか疑問である。	
	意 見： 少子化が進み、若者が少なくなっている。中学校再編成の質問が載っているが、中条高校の存続を市議会としても全力を尽くしてほしい。	
防災 関連	質 問： 以前から防災マニュアルが配布されているが、熊本地震のような災害が起きた時、黒川地区は黒川体育館が避難所になっており、その鍵は市の交通防災係が開けてくれるそうだが、すぐに対応してくれるのか。鳥坂大橋や黒川大橋が落ちて通行できない場合、どうするのか。防災ガイドブックが配布されているが、災害時にどう対応すればいいか分からない人ほとんどだと思う。また、避難指示は誰が出すのか。	
	質 問： 熊本地震において、胎内市はどのような支援活動をしたのか。	
	回 答： 市では各施設における募金活動および支援物資を届けており、議員は一律1万円の義援金を拠出している。	
	意 見： 第二次総合計画の中に、黒川集落センターを入れてもらいたい。体育館が壊されたら避難所がなくなり、住民がどうなるかわからない。また、集落センターは老朽化が進んでいる。	
	回 答： 以前からあった話で、今論議されている。	
	意 見： 塩の湯温泉は一時避難場所になっているが、耐震検査は終わっているのか。各集落センターの耐震工事補助は公共施設の対象から外されているが、指定された避難場所も含め耐震診断だけでもしてほしい。	
質 問： 馬頭観音まつりは下赤谷区長さんを先頭に頑張っているが、神事ということで行政が動かない。政教分離などと言わず、観光協会とともに頑張してほしい。燃水祭は神事だが、教育委員会が関わっている。また、この行事を継続するためには経費もかかるので、寄付金や補助金等はないか。		
回 答： 合併特例債積立基金の活用で8割、6割補助があるので、活用してほしい。		

**第4回 議会と市民の意見交換会**  
[2016年5月27日～5月28日]

項目	質 問 事 項 「市民からの質問」と「議会からの回答」	備 考 (市の今後の取組や対応、見通し等)
観光事業関連	<p>質 問： 観光ボランティアガイドをしているが、市がさまざまなガイドの企画をしても、毎回人数が集まらなくて、中止となった。PR不足ではないか。</p> <p>回 答： アピールが下手でロイヤルホテル、観光協会と協力して外に情報発信して人を集める工夫をしないと集客はできない。マスコミをうまく使うのも、行政の仕事。</p>	
	<p>質 問： 観光協会のホームページは3月31日から変わっていない。ホームページを更新しないのはどうなっているのか。</p> <p>回 答： 情報を更新しなければ、誰も知らない。（見る人がいなくなる。）</p>	
	<p>質 問： ロイヤルホテルも支配人が変わったときは、一時良くなったが、その後は。</p> <p>回 答： まだ、良くなっていない。行ってもフロントに人がいないし、従業員教育はどうなっているのか。責任感がないホテルマンではいかがなものか。誰かがつきっきりで見て、教育にメリハリをつけないと。</p>	
	<p>質 問： 古くなった樽ヶ橋公衆トイレは、今後どうするのか。</p> <p>回 答： トイレの上に奉賛会の所有物があり、すぐには取り壊しできないため閉鎖し、将来的には取り壊す。</p>	
	<p>質 問： 先日、中条小学校の生徒たちが市の活性化と将来、自分たちが大きくなったときに住みやすい市になっているかについて考え、体育館で寸劇やクイズ、米粉かふえを開店し、米粉料理を作る取組を行った。そんないい企画を多くの方に知ってもらいたい。市の活性化という意味で、春に完成した美術館はじめ、市内には城の山古墳や会津八一、米粉など豊富な観光資源がたくさんある。新たに立ち上がった観光ボランティアや地域おこし協力隊等と調和を図りながら、外部から人を呼ぶような政策を考えていただきたい。</p> <p>回 答： 総合体育館や美術館が完成し、今後、市民が利用するわけですが、外部からもより多くの方が利用してくれることを望んでいます。街の魅力や観光情報を外部に発信するものを増やしていかなければならないと思う。</p>	
	<p>意 見： 市の海水浴場は村松浜だけだが、もっと観光地として浜を整備して活性化を図っていくように検討してもらいたい。夏の時季だけでもホームページでPRしてほしい。</p>	

**第4回 議会と市民の意見交換会**  
**〔2016年5月27日～5月28日〕**

項目	質 問 事 項 「市民からの質問」と「議会からの回答」	備 考 (市の今後の取組や対応、見通し等)
観 光 関 連	<p>質 問： 観光事業に関しては民間事業者に積極的にアプローチし、胎内スキー場にマウンテンバイクのコースを整備したらどうか。</p> <p>回 答： 持ち帰って執行部に報告し、回答する。</p>	<p>以前にも、胎内スキー場にて、マウンテンバイクコースを整備をしてはどうかという話があり検討しましたが、整備費用や安全管理等の課題、雨天になるとゲレンデコースに大量の雨水が流れ、コースを日々整備することができないことなどから行わないこととしましたのでご理解いただけますようお願いいたします。</p>
	<p>意 見： 商工観光課で実施している探鳥会だが、奥胎内は野鳥の宝庫。各課長には案内があるようだが、せめて議長、副議長に案内があってもよいのでは。</p>	
	<p>質 問： 美術館は胎内市に必要であったか。また、事業費はいくらか。</p> <p>回 答： 必要かどうかは立場的に答えにくいところであるが、北越美術館から所蔵品、さらに4,000万円の寄付を受けた。現在、スキー場の下に大平實氏の作品を展示しているが、客の入込数が悪いため樽ヶ橋エリア活性化の一環として建設した。事業費は、2億円程度である。</p>	
美 術 館	<p>質 問： 胎内市美術館の事業費は、いくらか入館者数の見込み、入館料は。</p> <p>回 答： 事業費は、約2億円。入館者見込み数は、年間約4千人である。また入館料は、大人300円、小人150円である。</p>	
	<p>質 問： 2億数千万円の事業費と思うが、4,000万円寄付を受けても、2億円の掘り出しとなるが、胎内市全体としてどの程度メリットがあるか。</p> <p>回 答： 建設場所は「道の駅」となっており、トイレが老朽化して大勢の観光客が来た場合に問題があり、道の駅トイレは24時間開放が条件となっていることから寄付金と補助金を抱き合わせて建設した。隣接する観光交流センター及びクアハウスも改修し、樽ヶ橋エリア活性化の流れで建設した。</p>	
	<p>質 問： 総合体育館とB&amp;G体育館は隣接しているが、どのような形態で利用するのか。</p> <p>回 答： 新市建設計画の見直しの中で、総合体育館は黒川地区への建設要望が出ていたが、各種スポーツ団体からの要望により、中条の体育館と一緒にして各種イベントに対応可能な施設として建設したものであり、B&amp;G体育館との競合の話はなかった。</p>	
ス ポ ー ツ 関 連		

**第4回 議会と市民の意見交換会**  
**[2016年5月27日～5月28日]**

項目	質 問 事 項 「市民からの質問」と「議会からの回答」	備 考 (市の今後の取組や対応、見通し等)
ス ポ ー ツ 関 連	<p>質 問： NPO胎内が設立されたが、各団体は組織的に機能していないのでは。また、高齢者スポーツにも予算を付けてほしい。</p> <p>回 答： 設立したばかりで、まだ個々の団体で動いている状況であるが、近々、関係団体で協議を行い改革する予定である。</p>	
	<p>質 問： 総合体育館の2階部分の観客席2～3列目から下が見えないので、壁からアクリル板に変えて見えるようにしてほしい。</p> <p>回 答： 持ち帰って執行部に報告し、回答する。</p>	<p>胎内市総合体育館の観客席の手すり部においては、安全性を優先して、スポーツ施設として事故の起きにくい仕上げ材を選定しました。また、メンテナンスが基本的に不要のため、ランニングコストがほとんどかからないという点も、選定に際し大きな要因となりました。おっしゃるとおり見にくいという欠点がありますが、上記のとおり総合的に判断したものでありますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p>
議 会 関 連	<p>質 問： 昨年の意見交換会で議員定数を削減し、議員報酬を上げる話であったが、その経過は。</p> <p>回 答： 意見交換会における意見を考慮し、市議会各党派で検討して一定の方向性は出ている。議員報酬に関しては、報酬審議会にて定数の適正化を行えば、報酬を上げるといった話がひとり歩きしている。議会では報酬についての検討・話し合いは一切していない。</p>	
	<p>質 問： 今回の意見交換会の内容は、議会報やホームページに掲載するのか。</p> <p>回 答： 議会運営委員会で精査検討し、掲載する予定であるが、項目が多すぎてページ数の関係からすべての掲載は無理である。</p>	
	<p>意 見： 市民と議会の意見交換会の内容が、ホームページと議会だよりでは違う。議会だよりにも全部載せてほしい。</p> <p>回 答： 全部載せたいが、限られた予算の中で紙面作りをしている。昨年も同じ要望があり、1ページから2ページに増やした。関連した内容については、できるだけ載せられるように検討する。</p>	

**第4回 議会と市民の意見交換会**  
**[2016年5月27日～5月28日]**

項目	質 問 事 項 「市民からの質問」と「議会からの回答」	備 考 (市の今後の取組や対応、見通し等)
議会 関 連	質 問： 議会を傍聴して感じるのは、行政から前もって提案された案に対して、前もって議員が質問し、その質問に対する回答が準備されている。それでは、突っ込みが足りない。1人の議員が質問していても、他の17名の議員も関連質問や関連意見があると思うが、何の疑念も出てこない。	
	回 答： 一般質問については、議会のルールがあり、質問者が代わると、前の議員が質問した関連質問はできない。また議会では、議会基本条例を制定し、議員はこうあるべきだという柱を定め、そこからいろんな活性化に繋げ、今日の意見交換もそのひとつである。さらに議会ルールの中に、反問権というのがあり、行政から議員に逆質問できるように改革している。	
	意 見： 予算や政策を作るのは市職員の仕事だが、議員が進むべき方向性を示し、そのための予算・政策の必要性を提案するようなシナリオやプランを作ってお互いに議論すべきである。	
	意 見： 各学校の運動会に議員は招待されるが、運動会終了までいるべきではないか。	
地 域 の 課 題	質 問： 北成田は、新発田市に近いので家族で新発田県立病院に送迎しているが、のれんす号を新発田方面まで回せないものか。	
	回 答： のれんす号は新発田市金塚まで行っている。新発田病院方面まで行ってほしいとの要望があったことを執行部に伝える。	
	質 問： 消雪パイプ敷設工事計画、優先順位や進捗状況はどのようになっているのか。	
	回 答： 消雪パイプ敷設工事は県道、市道で異なるが年次計画で進めている。要望のあったところについては現場を確認し、調査していく。	
	質 問： 去年の水道料金の値上げの理由・内容がよくわからない。上下水道課の職員が来て説明したが、結果報告で納得いくような説明がほしい。	
	答 弁： 行政サイドの説明不足と思う。きちんと説明して、なんで値上げをしたのかもっと理解いただくよう執行部に伝える。 合併したのだから、将来水道料金はならして（旧中条・旧黒川）行くのは当然である。	

**第4回 議会と市民の意見交換会**  
**[2016年5月27日～5月28日]**

項目	質 問 事 項 「市民からの質問」と「議会からの回答」	備 考 (市の今後の取組や対応、見通し等)
地域の課題	<p>質 問： 松くい虫で枯れそうな木は市で片づけてくれるが、枯れた木や倒れた木はそのままであるが措置方法は。</p> <p>回 答： 松くい虫の倒木は市で片づけるか確認しておく。</p>	<p>近年の松くい虫の激害により、市内には多くの被害木・倒木が散在しておりますが、全てを市で処理することは財政的に極めて困難であります。                      市ではその代替え措置として、個人や法人等による松くい虫被害の予防や被害木の処理にかかる費用に対する補助金交付事業を実施しております。</p>
	<p>意 見： 側溝などの危険箇所の早急な改修および是正をお願いする。</p> <p>回 答： 議員も市民と皆さんと一体となって危険防止箇所の是正に努めたい。</p>	
	<p>意 見： 村松浜海岸の浸食問題で、消波ブロックを入れてほしいと市に要望したが、被害が出ている場所が優先とのことだった。白砂青松を残してほしい。</p>	
	<p>意 見： 活用できない空き家を近所の迷惑にならないように、取り壊したら税金が上がる。それについて良く考えていただきたい。</p>	
その他	<p>質 問： 新潟日報で地方創生事業について掲載されていたが、県内30市町村で計画書作成の外部委託費が一番高額である。胎内市では汗水流さず外部委託したのでは。</p> <p>回 答： 本来ならば、胎内市独自の戦略をよく分析・調査し、その中身を議論したうえでコンサルタントに委託することが一番肝心。比較対象は無いにしても、一方では、委託費60万円で胎内市は、1,000万円である。</p>	
	<p>質 問： 一般市民目線からすれば建物を建設するのも結構だが、乙福祉センター取り壊しなど、先にやることあるのではないか。それらを先延ばしするのはいかがなものか。</p> <p>回 答： 第2次総合計画の中で優先順位をつけて実施していく。乙地区においては、水芭蕉群生地トイレの設置などがあり、それらも第2次総合計画に盛り込む。</p>	

**第4回 議会と市民の意見交換会**  
**[2016年5月27日～5月28日]**

項目	質問事項 「市民からの質問」と「議会からの回答」	備考 (市の今後の取組や対応、見通し等)
その他	<p>質問： 長池の直売所は行っても買う物が無く、チューリップフェスティバルだけの施設になっているのでは。</p> <p>回答： 持ち帰って執行部に報告し、回答する。</p>	<p>長池農産物直売所リップルでは、チューリップフェスティバル期間以外でも年間を通して農産物の販売を行っています。</p> <p>地元農業振興を図るため生産者と消費者を繋ぐことを目的として、地元の生産者60人が丹精込めて栽培した新鮮で美味しい野菜・花・果物・米などの直売しております。商品は季節の野菜を中心に取り揃えておりますが、人気商品は売り切れてしまうこともございます。</p>
	<p>質問： スマートインターにオアシス的なサービスエリア、若しくは道の駅を整備したらどうか。</p> <p>回答： 持ち帰って執行部に報告し、回答する。</p>	<p>まず、スマートインターにつきましては、前提として、少ない経費で大きな効果もたらすことを設置の目的としております。</p> <p>現在は、設置方法の検討を含めた費用の算出と地域経済に及ぼす中長期的な波及効果とを比較し、設置の妥当性を調査しておりますが、これまでの国土交通省やNEXCO東日本等関係機関との協議では、コストの削減が大きな課題となっており、新たにサービスエリアを整備することは非常に難しいと思われれます。</p> <p>次に、道の駅につきましては、観光や産業の振興などに有益で効果が期待できる場合に、民間活力の導入も視野に入れながら新設を検討して参りたいと思います。</p>
	<p>質問： 地方創生に伴い、地震等の影響の少ない胎内市へ大企業を誘致したらどうか。</p> <p>回答： 持ち帰って執行部に報告し、回答する。</p>	<p>市ではこれまでも企業誘致を行っており、近年は新潟中条中核工業団地において航空機産業の企業進出が進み、分譲率も67%となっております。</p> <p>今後も県と連携し、地域経済の活性化と雇用の確保を図るべく企業誘致活動を行ってまいります。</p>

**第4回 議会と市民の意見交換会**  
**[2016年5月27日～5月28日]**

項目	質問事項 「市民からの質問」と「議会からの回答」	備考 (市の今後の取組や対応、見通し等)
その他	<p>質問： 集落防犯灯の電気代を公費負担にお願いできないか。また、集落の大小に関わらず、補助金が一律なのはおかしい。是正するべきと思うが。</p> <p>回答： 持ち帰って執行部に報告し、回答する。</p>	<p>現在、市では地球環境に負担の少ない省エネルギーのLED防犯灯の設置を促進するため、既存の防犯灯をLED防犯灯に切替える事業等に対して、補助金を交付しています。</p> <p>補助金額については、さまざまなご意見をいただいていることから、今後、どのようにするか検討してまいります。</p> <p>また、集落防犯灯の電気代を公費で負担することについては、LED防犯灯に切替える事業がある程度進んだ時点で、改めて検討してまいりたいと思います。</p>
	<p>質問： 女性活躍が叫ばれている中、市職員の中で管理職の女性がいない。また、市議会の定数を2～3減らすとしているが、女性議員がいない。女性議員の枠を作っては。</p> <p>回答： この春には女性の参事を登用し、将来、管理職になっていただける女性職員を育成している。また、議員定数について、昨年との意見交換会以来、1年間会派で検討し、削減あるいは現状維持と概ね方向性は見えており、できれば9月定例会を目途に結論を出したい。</p>	
	<p>意見： 水道管の老朽化対策については、計画的に整備していると思うが、具体的な計画が見えるようインフラ整備強化に力を入れてもらいたい。</p> <p>洋上風力については、環境・漁業・採算性のリスクが考えられる。再生エネルギーは他にも地熱発電、太陽光、バイオマス、小規模水力発電などがある。洋上風力事業は市にとって恩恵があるのか精査、検証して評価していくべきだ。大規模開発事業に市が抱えていくのは、時期尚早ではないか。</p> <p>回答： 意見として伺っておく。</p>	
	<p>意見： 市職員の資格制、登用制は改定していくとか、その制度が無いのであれば作成し、指導・育成する計画を実行していくことが重要で、そういう制度を議員の皆さんが良いのは生かして、悪いのは正して行くことが先決だと思う。男性、女性だからどうの、新人職員だからどうのだけでなく、全職員に対する教育制度について、すべて市に任せるのではいけないと思う。</p> <p>回答： 私たち議員も、意識改革をしていかなければならない。</p>	

**第4回 議会と市民の意見交換会**  
**[2016年5月27日～5月28日]**

項目	質 問 事 項 「市民からの質問」と「議会からの回答」	備 考 (市の今後の取組や対応、見通し等)
そ の 他	<p>質 問： さまざまな課題について市が本格的に取り組むと思うが、総合計画策定などコンサル頼みでなく、市民ないし市役所が力をつけて、さまざまな課題をやりきる姿勢が必要と感じる。</p> <p>回 答： 総合計画策定には議会も同じ疑念をもっており、それは市民参加型で議会も一体となってやるべきと問題提起しており、今後も強い要望をしていく。</p>	
	<p>意 見： 空き家バンクは財政健全化の一つであると思うが、どのくらい効果が上がっているのか。</p>	
	<p>意 見： 事業計画はみな、コンサルタントまかせでいいのか。人材が育っていないのでは。</p>	
	<p>質 問： 高齢化社会が進む中、健康で気力体力を持っている高齢者が多くいる。海、山、川や観光地の整備など、元気な高齢者と協働でお金を掛けずに整備したらどうか。</p> <p>回 答： 海岸線沿いでは、地元ボランティアと協働で植林事業の取り組みを始めている。</p>	
	<p>質 問： 仕事の都合で市役所へ訪れる機会が多くあるが、職員によって対応が良い人とそうでない人がいるが、対応の良い人を窓口配置していただけないか。</p> <p>回 答： これは、市職員の資質と対応力の問題だと思う。そういう時は、いつでも言ってください。</p>	
	<p>質 問： 徐々に高齢化が進み、商店街では跡継ぎがいなかったり、区長を受ける人が随分減ってきており、大変困っている。また、市内には約130の行政区がありますが、3世帯とか5世帯とか少ない世帯がたくさんあり、区割りの見直しなどをしないと存続できない町内が出てくると思う。</p> <p>回 答： 多くの地域で消防団員や民生委員が集まらないという実態がある。ご指摘のとおり、今後、区割りの見直しなど、重点的に考えていかなければならない。</p>	
	<p>質 問： 新しく給食センターが出来たが、野菜などの食材の納品をこれまでの青果市場等の市内業者から市外業者に変更したと伺った。これでは、青果市場も縮小し、市内で仕入が困難となり、商店街も潰れていくと思う。</p> <p>回 答： 給食センターでは、決められた食材を常に安定して仕入することが必要で、市内業者では出来ない場合があるため、対応可能な市外業者から仕入している。このことは市も承知していると思うが、今後の行政に反映させていく。</p>	

**第4回 議会と市民の意見交換会**  
**[2016年5月27日～5月28日]**

項目	質問事項 「市民からの質問」と「議会からの回答」	備考 (市の今後の取組や対応、見通し等)
その他	<p>質問：地域の活性化の一環として、弓道大会を提案したい。高校生を巻き込み、村上、新発田に負けない観光の目玉を作って、市の活性化につなげてほしい。</p> <p>回答：弓道連盟にも打診します。</p>	
	<p>質問：婚活サポート事業に対する市議会の所見は。</p> <p>回答：男女の出会いの場を作るべきと行政に訴え、県でも予算付けする時代になり、今に至っている。結婚を望む男女の出会いの場を作ることは非常に大事である。開始当初は盛り上がりは無かったが、近年は参加者も増え、多くのカップルが何組も成立している。今後、議会として事業をあたたく見守り、要望があれば協力していく。</p>	
	<p>質問：議会と市民女性と意見交換会の開催は。</p> <p>回答：今後、各常任委員会で女性グループと話し合いの場を設けることを考えている。</p>	